

議事録（概要）

|  |  |     |
|--|--|-----|
| 会議の名称  | 第3回羽曳野市空家等対策協議会  |     |
| 開催日時   | 平成29年9月26日（火）14時00分～16時00分   |     |
| 会場   | 市役所別館3階会議室   |     |
| 出席<br>状況   | 出席   | 11名 |
|  | 欠席   | 0名  |
| 会議次第   | 1 開会<br>2 議題<br>(1) 羽曳野市空家等対策計画（素案）について<br>(2) 今後のスケジュール<br>(3) その他<br>3 閉会  |     |
| 資料一覧   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 配席図</li> <li>・ 資料1 空家等対策計画の素案について</li> <li>・ 資料2 平成29年度 第2回協議会指摘事項への対応一覧</li> <li>・ 資料3 今後のスケジュール</li> <li>・ 資料4 議事録（概要）</li> </ul> |     |
| 事務局  | 羽曳野市建築都市開発部住宅課   |     |
| <b>会議経過</b>  |  |     |
| <p>・ 開会</p> <p><b>【審議】</b></p> <p>1. 羽曳野市空屋等対策計画（素案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局より資料1にそって説明</li> <li>・ 6ページ、2)の文章に、羽曳野市におけるという枕詞が必要である。</li> <li>・ 23ページ、「流通促進をします」は「流通促進に努める」のほうがいい。</li> <li>・ 市が寄付を受けるときは、境界確定を済ましてから受けたほうがいい。</li> <li>・ 地域の方をいかに巻き込むかが重要。24ページの(3)の②に、地域住民と連携してとか、地域の方を巻き込みます、という記述があってもいい。</li> <li>・ 22ページの(3)の③シルバー人材センターとの連携は相談体制に関する施策ではないのでは。</li> <li>・ 19ページ、シルバー人材センターとの連携とあるが、連携だけではちょっと伝わりにくい。</li> <li>・ 22ページ、高齢のため管理できないのでシルバーというのは違和感がある。</li> <li>・ 解決策を提示できる外部他団体とつなぐ的な書き方のほうがいい。シルバーに限定せず、間口を広い書き方をしておいたほうがいい。</li> <li>・ 基本方針1の予防、(1)の①、市民への啓発について、各種団体に声をかけて、セミナー等を開催する。定期的を開催するような方策もあるのでは。</li> <li>・ 26ページの(2)、出典の記載は「国ガイドライン」「府ガイドライン」と正確に書</li> </ul> |  |     |

いたほうがいい。

- ・国や府のガイドラインをもとに市の基準を作成して、それに基づいて対策を進めていきます、ということを書くべきである。
- ・「特定空家等及び措置の判断基準」の「及び」の意味が分からない。
- ・協議会の名前を間違えている。
- ・特定空家の基準作成が次回会議に間に合うようであれば、そこで出していただけないか。スケジュール的にしんどいということであれば別建てありだが。
- ・29 ページのフローについて、どの段階で税制上の優遇がなくなるのかを表現したほうがいい。
- ・5 章の成果指標について、その他空家の件数で設定しているが、一戸建ての件数にしたほうがいいのではないか。

## 2. スケジュール

- ・次回は 11 月 28 日を予定している。

## 3. 閉会

以上